

コンクリート積みブロック使用報告書

年 月 日

殿

請負者

住所

氏名

1. 工事名 :

2. 工事番号 :

3. 河川路線名 :

4. 位置 :

5. 請負金 :

令和 年 月 日 に請負を締結致しました, 上記工事について, 下記の通り使用したいので御承認願います。

1. 使用ブロック

コンクリート
積みブロック

生産者 倉敷市真備町川辺2123
八王寺工業(株) 真備工場

規格 420mm × 280mm × 350mm

使用個数 個

2. 既設ブロックの状況

(イ)起終点

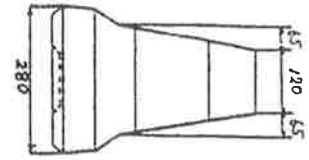
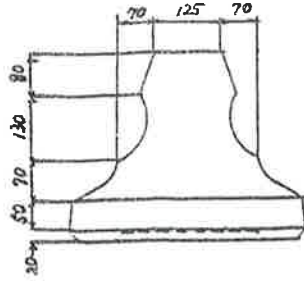
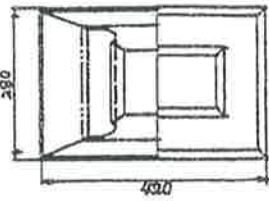
(ロ)対岸

上記について, 願出の通り承認する。

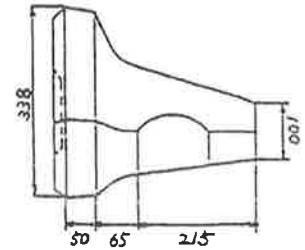
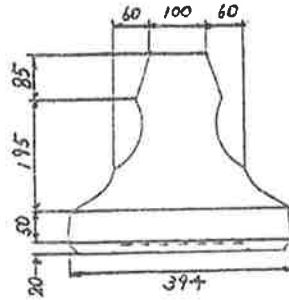
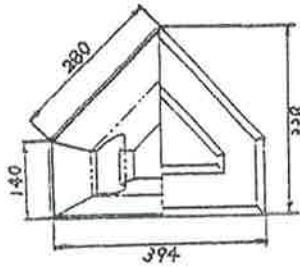
年 月 日

滑面ブロック

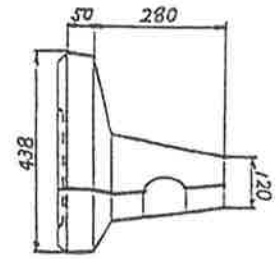
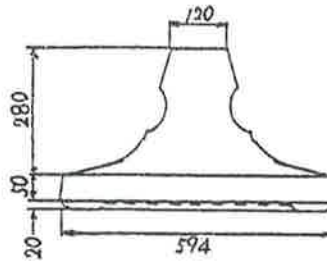
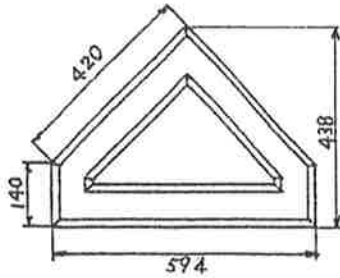
A 型



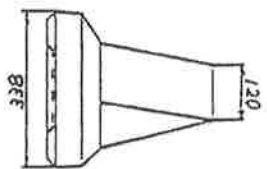
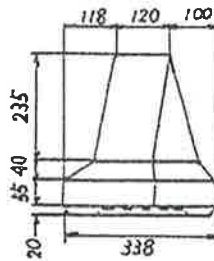
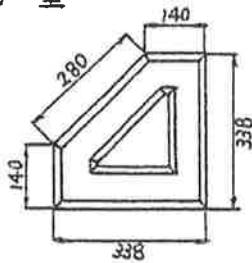
B 型



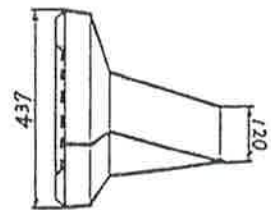
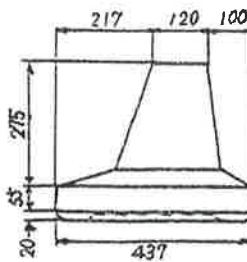
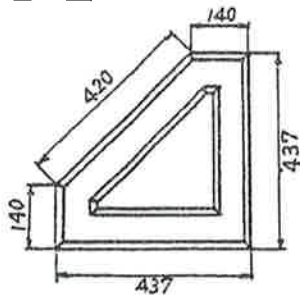
C 型



D 型



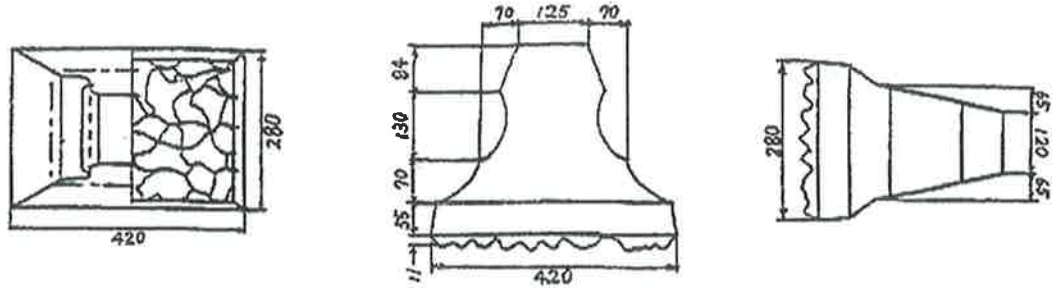
E 型



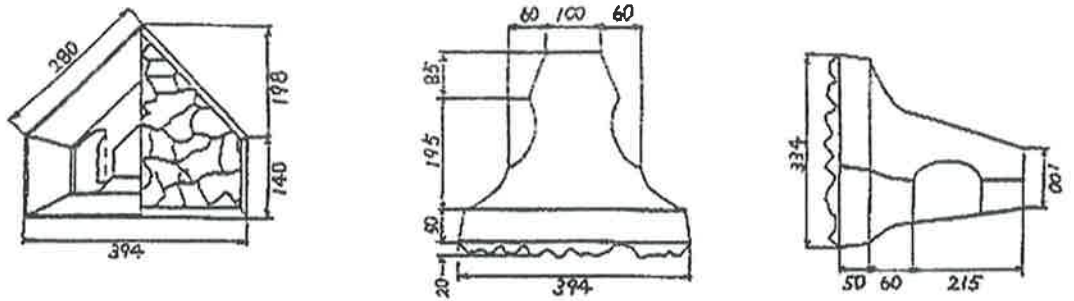
滑面	体積(ℓ)	質量(kg)	表面積(m ²)
A型	17.8	42.0	0.1176
B型	12.1	28.5	0.0942
C型	18.4	43.3	0.1705
D型	14.5	31.5	0.0946
E型	18.4	40.0	0.1468
三角	4.8	10.4	0.0141
四角	6.7	14.6	0.0196
1/2A	8.9	19.4	0.0588

粗面ブロック

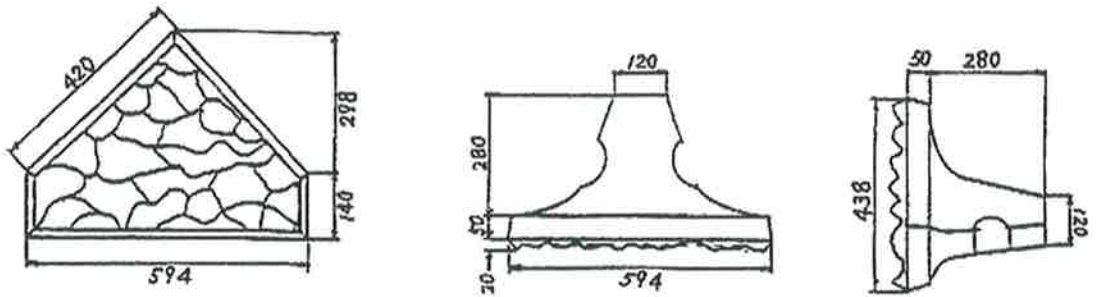
A 型



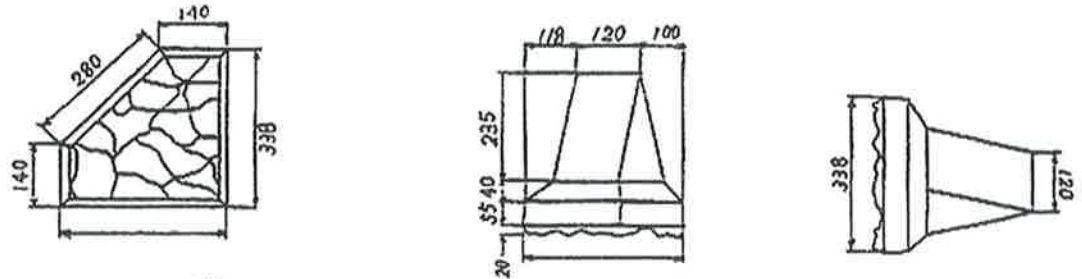
B 型



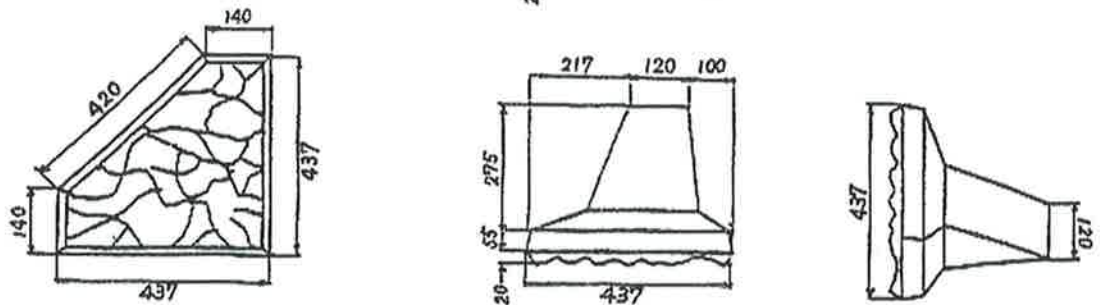
C 型



D 型



E 型

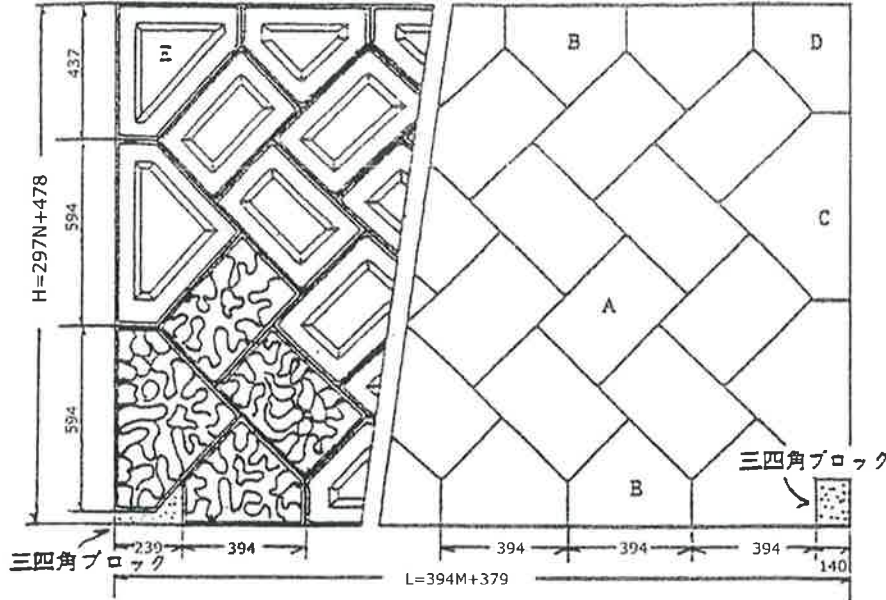


粗面	体積(ℓ)	質量(kg)	表面積(㎡)
A型	17.9	42.2	0.1176
B型	12.1	28.5	0.0942
C型	18.4	43.3	0.1705
D型	14.5	31.5	0.0946
E型	18.4	40.0	0.1468

展開図

谷 積

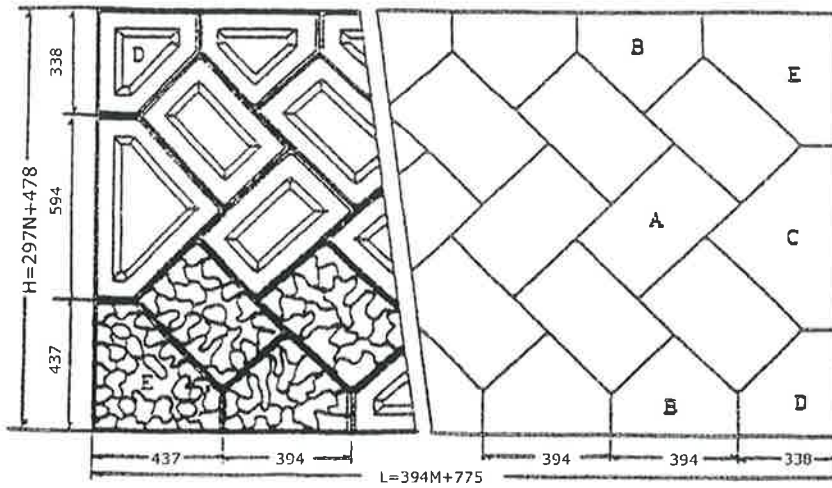
積段数 (N) が偶数の時



数量計算

$$\begin{aligned}
 A型 &= NM - \frac{1}{2}N \\
 B型 &= 2M - 1 \\
 C型 &= N \\
 D型 &= 1 \\
 E型 &= 1 \\
 (M &= 根石又は天端石数)
 \end{aligned}$$

積段数 (N) が奇数の時



数量計算

$$\begin{aligned}
 A型 &= NM + \frac{1}{2}N + 1 \\
 B型 &= 2M \\
 C型 &= N - 1 \\
 D型 &= 2 \\
 E型 &= 2 \\
 (M &= 根石又は天端石数)
 \end{aligned}$$

谷積みブロック所要数の算定表

- 積方：奇数段は、基本型初段を右傾斜に積む
偶数段は、基本型初段を左傾斜に積む
- 算定計算式

$$H = \text{ブロック法長} (H = 279N + 478)$$

$$L = \text{ブロック積壁長} \quad \text{奇数段 } L = 394M + 775$$

$$\text{偶数段 } L = 394M + 379$$

B = 天端根石型（五画）所要数	個
A = 基本型所要数	個
B = 基礎型所要数	個
C = 側 所要数	個
D, E = 隅 所要数	個

$$B = (L - 77.5\text{cm}) / 39.4\text{cm}$$

$$A = B \times \text{段数} (\text{奇数は, 1段プラスした数}) / 2 = \text{所要数}$$

奇数段のときは

$$(L - 77.5\text{cm}) / 39.4\text{cm} \text{ で割った数} = B \text{ の数}$$

偶数段のときは

$$(L - 37.9\text{cm}) / 39.4\text{cm} \text{ で割った数} = B \text{ の数}$$

$$C = \text{積上げ段数} (\text{奇数は, 1段引いた数}) / 2 \times 2$$

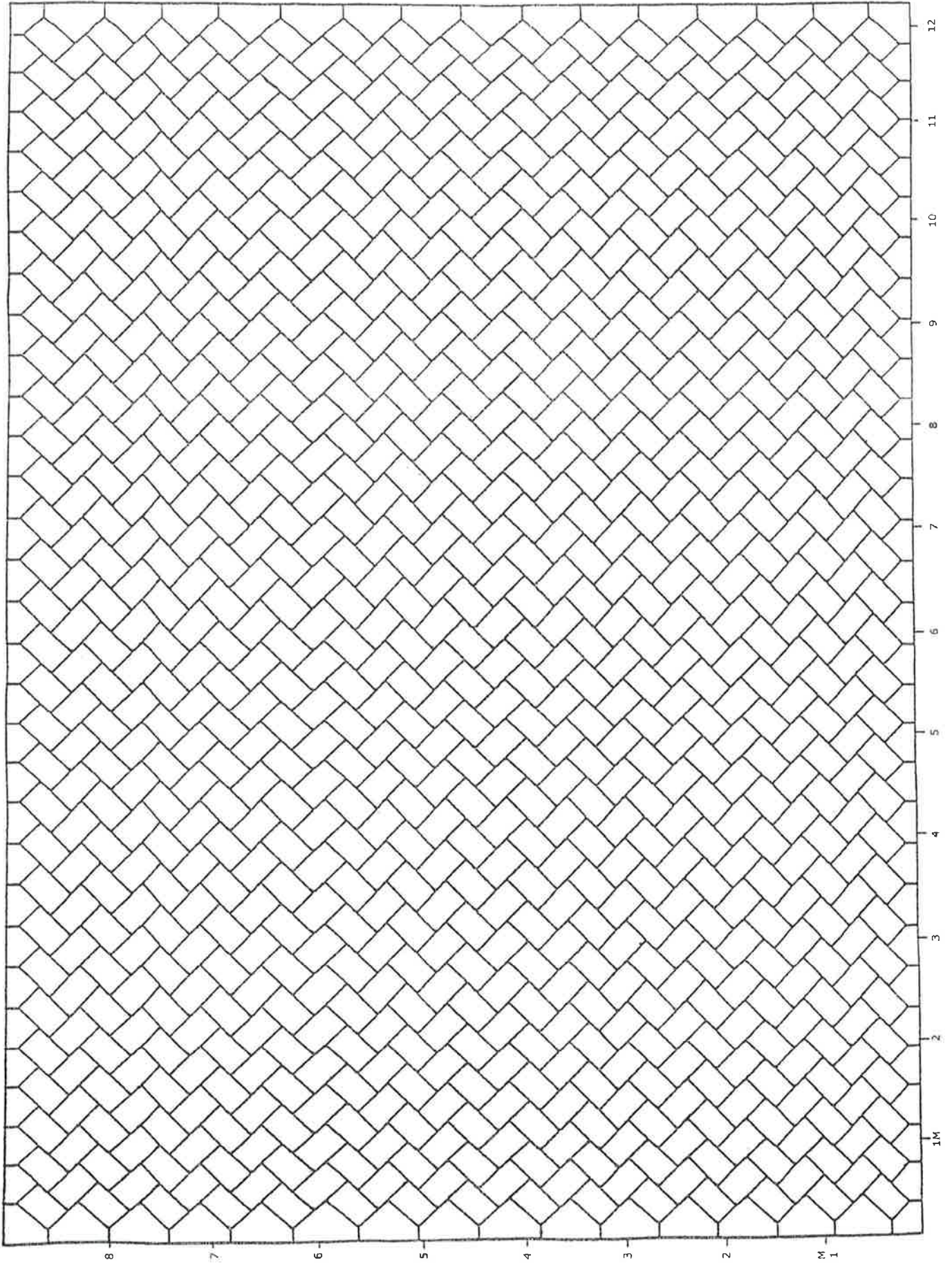
D, E = 奇数段のときは, D, E 2個宛てる(4個)

偶数段のときは, D, E 1個宛てる(2個)

三四かくブロック = 偶数段のときのみ1組

積上げ算定表

136.9)	3	4	5	6	7	8	9	10	11
法長(H)	136.9	166.6	196.3	226.0	255.7	285.4	315.1	344.8	374.5
積上数(N)	12	13	14	15	16	17	18	19	20
法長(H)	404.2	433.9	463.6	493.3	523.0	552.7	582.4	612.1	641.8
積上数(N)	21	22	23	24	25	26	27	28	—
法長(H)	671.5	701.2	730.9	760.6	790.3	820.0	849.7	879.4	—



1. 配合条件

項目	基準値	項目	基準値
標準偏差	2.0N/mm ²	セメントの密度	3.16g/cm ³
配合強度	25.2N/mm ²	砂の密度	2.59 g/cm ³
単位水量	91kg/m ³	砂のFM	2.80
セメント空隙比	0.556	碎石のFM	6.58
単位セメント量	274kg/m ³	質量区分	'm ₁ ×8.5=350kg 以上
細骨材率(s/a)	57%	成形時空気量	1.5%
全空隙率	6.5%	成形時空隙率	5.0%

質量区分において

- 'm₁ : 表面乾燥飽水状態で測定した積みブロック 1 個の質量
- 8.5 : JIS A 5371 附属書 D 表 D.2 に示す施工面積 1m² 当たりの個数
- 350 : JIS A 5371 附属書 D 表 D.2 に示す施工面積 1m² 当たりの質量(kg)

2. 使用材料

種別	品名		生産者・産地
セメント	普通ポルトランドセメント		太平洋セメント(株)
細骨材	山砂	FM 2.60±0.20	㈱小野開発/小田郡矢掛町横谷産
	再生細骨材	FM 2.60±0.20	自社産(質量比 13%以上)
粗骨材	碎石 2005	FM 6.58±0.20	㈱石部商店/総社市種井産
	再生粗骨材	FM 6.60±0.20	自社産(質量比 13%以上)
混和剤	マスターマトリックス 200		ポゾリスソリューションズ(株)
水	上水道水		—

3. 示方配合計算

(1)セメント空隙比の計算

当工場の配合強度 25.2N/mm² を満足するセメント空隙比は実機練りで行い、セメント空隙比と圧縮強度関係式より算出する。

セメント空隙比と圧縮強度関係式

$$f'_{c(25.2)} = 13.39 + 21.25\{c/(w+V_0)\}$$

$$c/(w+V_0) = 0.556 \quad (\text{セメント空隙比})$$

(2) 単位水量 及び 細骨材率の決定

実機練りで実施したデータをもとに、セメント空隙比(0.556)に対応する単位水量 91kg/m³, 細骨材率 57%より各材料の単位量を計算する。

- ・ 単位水量 = 91kg
- ・ 全空隙率 = 15+ (1000-950) = 650
- ・ セメントの絶対容積 = 0.556 × (91+65) = 86.70
- ・ 単位セメント量 = 867 × 3.16 = 274kg
- ・ 骨材の絶対容積 = 1000 - (91+65+86.7) = 757.30
- ・ 細骨材の質量 = 757.3 × 0.57 × 2.7 = 1118kg
- ・ 粗骨材の質量 = 757.3 × 0.43 × 2.8 = 912kg
- ・ 単位混和剤量 = 274 × 0.0025 = 0.685kg

粗骨材の最大 寸法 Gmax (mm)	セメントの 空隙比 (W+V ₀)	水セメ ント比 (%)	細骨材率 s/u v v (%)	単位量 (kg/m ³)				
				水 W	セメント C	細骨材 S	粗骨材 G	混和剤 Ad
20	0.556	33.2	57.0	91	274	1118	912	0.685
				(内再生骨材)		145 以上	119 以上	

4. 示方配合計算

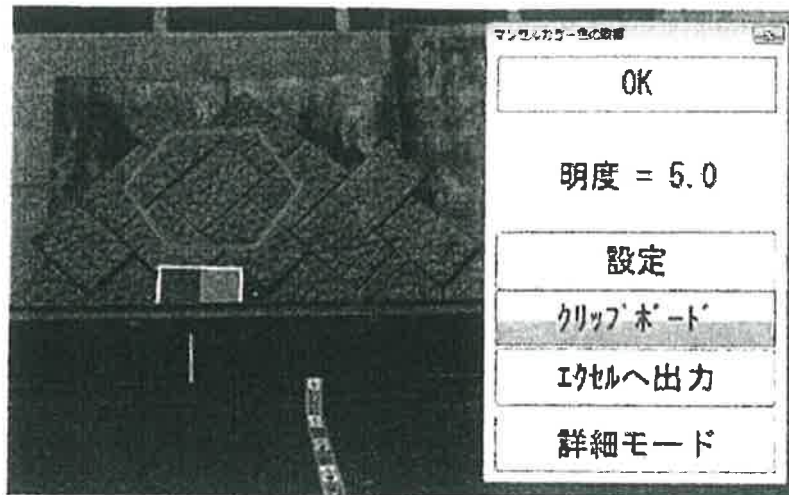
製品に対する再生骨材の質量割合 11%以上

明度証明書

八王寺工業株式会社 殿

貴社より依頼を受けた「粗面ブロック」の平均明度は、次の通りであることを証明します。

平均明度 5.0



製品名 : 粗面ブロック
規格寸法 : 縦 280mm×横 420mm
製造工場 : 八王寺工業株式会社 真備工場
製造日 : 平成 27 年 2 月 27 日
撮影場所 : ランデス株式会社 落合工場
撮影日時 : 平成 27 年 4 月 9 日 午後 1 時 7 分
撮影時天候 : 晴れ
撮影時照度 : 44,500(Lx)
撮影機材 : FUJIFILM FINEPIX F770EXR
備考 :

平成 27 年 4 月 21 日

公益社団法人 全国土木コンクリートブロック協会

会長 本間 文士



JIS マーク表示制度 認証書

認証番号 : JQ0607001
認証取得者 : 八王寺工業株式会社 真備工場
岡山県倉敷市真備町川辺2123

当機構は、上記認証取得者に係る以下の鋳工業品が日本産業規格及び鋳工業品等認証省令で定める基準に適合したことを認証いたします。

鋳工業品の名称 : プレキャストコンクリート製品
認証の区分 : プレキャスト無筋コンクリート製品 I類
日本産業規格の番号及び名称 : JIS A 5371
プレキャスト無筋コンクリート製品
規格の種類又は等級（認証の範囲） : 本認証書の附属書による
製造工場の名称及び所在地 : 八王寺工業株式会社 真備工場
岡山県倉敷市真備町川辺2123
認証に係る法の根拠条項 : 産業標準化法 第30条第1項
認証契約締結日 : 2007年8月9日
有効期限 : 2022年8月8日
上記有効期限を更新するための
定期認証維持審査申込期限 : 2022年2月8日

東京都千代田区千代田1-25

一般財団法人品質保証機構

理事長 憲明



当機構は、産業標準化法の規定に基づき登録認証機関として登録されています。
登録番号 : 040501

本認証書に附属書がありますので、合わせてご覧下さい。当機構の書面による承諾がない限り、この認証書の一部を複製することは出来ません。

附属書

(1/1)

JIS A 5371 プレキャスト無筋コンクリート製品		
認証の区分	認証の範囲	
	製品の種類 (適用附属書)	製品 (推奨仕様)
JIS A 5371 I類	ブロック式擁壁類	積みブロック

認定番号 岡エココンクリート第129号



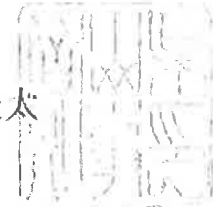
岡山県エコ製品認定証

岡山県循環型社会形成推進条例（平成13年岡山県条例第77号）第27条第1項の規定により、認定を受けた岡山県エコ製品であることを証する。

八王寺工業株式会社 殿

平成31年3月19日

岡山県知事 伊原木 隆太



品 目 名	プレキャストコンクリート製品
製 品 名	積みブロック
製 品 の 用 途	擁壁類（ブロック式）
認定の有効期間	平成36年3月31日
循 環 資 源	戻り生コン
製 造 加 工 場 の 所 在 地	真備工場（倉敷市真備町川辺2123）
そ の 他	JIS A 5371

※県は、製品の価格、用途及び特性並びに工事の施工条件を総合的に勘案して岡山県エコ製品を優先的に使用するよう努めます。

[岡山県エコ製品表示マーク]



岡山県エコ製品

ISO 9001

マネジメントシステム登録証



登録証番号 : JQA-QMA12129

登録事業者 :

八王寺工業株式会社

真備工場

岡山県倉敷市真備町川辺 2 1 2 3



当機構は、上記事業者の品質マネジメントシステムを審査した結果、付属書に記載する範囲において、下記規格の要求事項に適合していることを証します。



ISO 9001 : 2015 / JIS Q 9001 : 2015



091

登録日 : 2005年 4月 22日

登録更新日 : 2020年 4月 22日

有効期限 : 2023年 4月 21日

本登録証の有効性は、当機構までお問い合わせの上、確認することができます。

一般財団法人 日本品質保証機構

東京都千代田区神田須田町1-25

理事長 小林 憲明



本証には付属費がありますので、合わせてご覧ください。

JQA

Partner of
IQNet

15.07 D7501128

ISO 9001 付属書



登録証番号 : JQA-QMA12129

1 / 1

登録事業者 :

八王寺工業株式会社
真備工場

登録活動範囲 :

レディーミクストコンクリートの設計、製造及びコンクリート二次製品の設計、製造

登録日 : 2005年 4月 22日

登録更新日 : 2020年 4月 22日

有効期限 : 2023年 4月 21日

本登録証の有効性は、当機構までお問い合わせの上、
確認することができます。

一般財団法人 日本品質保証機構

理事長 小林 憲明



本付属書は本証の一部のため、合わせてご覧ください。

JQA

Partner of
IQNet

14.07 D7501005